

## サンドウィッチマン（東北魂義援金）より 「トイレトレーラー」が寄贈されます

- みなと気仙沼大使のサンドウィッチマン（伊達みきおさん、富澤たけしさん）が発起人となり開設された「東北魂義援金」より、本市に「トイレトレーラー」1台（2,300万円相当）が寄贈されることになりました。
- トイレトレーラーとは、洋式個室水洗トイレ、給排水タンク、照明、ソーラー発電・バッテリーを備え、牽引車両で移動出来ることから、いつでも、どこへでも設置可能であり、各種イベント会場や観光スポットでの有効活用が見込めるほか、被災地への派遣も可能となるものです。※別紙：イメージ図参照
- お二人は3月10日（木）に来市されますが、この日は目録で御寄贈いただき後日の納品時には東北放送の「サンドのぼんやり〜ぬTV（毎週土曜日午後5時放送）」で放映される予定です。  
※トイレトレーラーはフルオプション仕様（ex 寒冷地仕様／ウォシュレット付）であり、納品まで数か月要します。

### 【目録贈呈の概要】

- （1）日 時 令和4年3月10日（木）午後4時30分から
- （2）場 所 ワン・テン庁舎2階 交流室A・B
- （3）内 容 サンドウィッチマンより市長へトイレトレーラー目録を贈呈
- （4）取材について
  - ・感染対策（体温測定、マスク着用、健康観察など）に御協力ください。
  - ・感染状況により当日取材をお断りする場合がありますので、御了承ください。

### 【東北魂義援金の補足説明】

- （1）経緯  
東日本大震災で大きな被害を受けた被災者を支援するために、サンドウィッチマンが平成23年（2011）年3月16日に開設
- （2）主な支援内容
  - ・「東北魂チャリティーグッズの販売」「チャリティーライブ」「東北の現状を見てもらい、東北での食事・イベントを楽しむことを目的とするバスツアーの開催」等→これまで総額5億円を超える義援金を被災地にお寄せいただいている。
  - ・当該義援金は「東日本大震災の孤児・遺児」に対する支援を目的としており、「子供達をサポートする里親などの大人達の活動」や「不登校や心に傷を負った子供達の心のケア」等のため自治体を通じて被災者を支援。
  - ・市内では令和3年9月18日に気仙沼市民会館50周年記念事業としてサンドウィッチマンのライブツアーが開催された。

## イメージ図



- ・仕様：洋式トイレ3個室（うち1室をバリアフリー仕様）、ウォシュレット付き暖房便座、LED照明、換気扇、化粧鏡、室内手摺、ソーラー発電システム、充電バッテリー、室内暖房FFヒーター、電動リフト ほか